

地下鉄における今夏の節電対策について

福岡市地下鉄では、電力会社等からの節電要請に対して、▲10%の要請目標に向けて確実に節電に取り組むことといたしました。

取組内容については、駅の照明や冷房など、付帯設備の節電により▲10%を見込んでおり、列車の減便は行わないことといたしました。

今後は、電力需給がさらにひっ迫した場合の緊急対応として、減便の実施も含め、さらなる対策の検討を行ってまいります。

お客様には、引き続きご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1 節電要請期間の基本的な対応

福岡市地下鉄では、電力会社等からの今夏の節電要請(※1)に対して、要請期間(7/2~9/7)の基本的な対応としては、次の取組を実施いたします。

また、要請の時間帯(12時~15時)以外においても、支障のない範囲での節電・省エネに取り組めます。

(※1)地下鉄への要請内容:7月2日~9月7日の平日(8/13~8/15を除く。)12時~15時の間の使用最大電力について、一昨年比▲10%

- ◆地下鉄は、地下駅の照明や冷房など、列車以外の付帯設備用の電力が占める割合が大きいため、これらの設備の節電に取り組むことで節電効果を得られやすい特徴があります。
- ◆地下鉄では、昨夏から駅の照明や冷房等の節電に取り組んでおり、昨夏の節電実績等から、これらの取組を今夏も継続することによって、一昨年比▲9.4%程度の節電効果を見込んでおります。
- ◆今夏は、新たに駅券売機や列車内照明の取組など、昨夏以上にきめ細やかな節電にも取り組むことによって、さらに▲1%程度の節電効果を見込んでおり、お客様へのサービスをできる限り維持しながら、合わせて一昨年比▲10%の節電に取り組めます。

取組内容

これらの取組により
▲10%の節電!

- ① 駅照明の一部消灯 (昨夏から継続実施)
 - ・駅の改札口階やホーム階の照明について、お客様の安全に支障のない範囲で一部消灯します。
- ② 駅冷房の設定温度引上げ等 (昨夏から継続実施) (冷房運転期間は9月末まで)
 - ・下記(※2)の11駅に設置の冷房の設定温度を引き上げます。(26℃→28℃)
 - ・下記(※3)の24駅に設置のクールルーム等の運転時間を短縮します。(早朝5時30分~7時00分の運転見合わせ)
- ③ 駅電照広告の一部消灯 (昨夏から実施し、昨冬に取組拡大)
 - ・駅の電照広告の一部(地下鉄や公共施設のPR枠)を消灯します。

昨夏からの取組: ▲9.4%

- ★④ 駅券売機の一部停止 (新規取組) (要請期間の7月2日から9月7日まで実施)
 - ・駅の券売機について、10時~16時の間、お客様にご不便をおかけしない範囲で一部停止します。
 - ★⑤ 列車内照明の一部消灯 (新規取組) (要請期間の7月2日から9月7日まで実施)
 - ・列車内の照明について、お客様の安全に支障のない範囲で一部消灯します。
- これらの取組に加え、各庁舎内の省エネ・節電をさらに徹底します。

追加取組: ▲1.0%

※取組内容については、今後の電力を取り巻く諸状況等によっては変更する場合があります。

(※2)冷房設定温度引き上げの駅(全 35 駅中 11 駅)

路線名	駅名	冷房の種類
空港・箱崎線 (7 駅)	姪浜駅、貝塚駅	クールルーム(地上)
	西新駅、天神駅、中洲川端駅、博多駅、福岡空港駅	
七隈線 (4 駅)	橋本駅、別府駅、薬院駅、天神南駅	全館冷房

(※3)冷房運転時間短縮の駅(全 35 駅中 24 駅)

路線名	駅名	冷房の種類
空港・箱崎線 (12 駅)	室見駅、藤崎駅、唐人町駅、大濠公園駅、赤坂駅、 祇園駅、東比恵駅、呉服町駅、千代県庁口駅、 馬出九大病院前駅、箱崎宮前駅、箱崎九大前駅	クールルーム
七隈線 (12 駅)	次郎丸駅、賀茂駅、野芥駅、梅林駅、福大前駅、 七隈駅、金山駅、茶山駅、六本松駅、桜坂駅、 薬院大通駅、渡辺通駅	スポット冷房

2 電力需給がさらにひっ迫した場合の緊急対応

地下鉄では、今後、電力需給がさらにひっ迫し、電力需給ひっ迫警報が発令された場合などには、地域における計画停電の回避など電力供給の安定化のため、緊急対応としてさらなる対策を講じる必要があると考えており、減便の実施も含め、対策の検討を行っているところです。実施内容等については、お客様にできる限りご不便をおかけしないものとなるよう、検討してまいります。

【お問い合わせ先】

福岡市交通局総務部総務課(入江、内田)
電話:092-732-4105